

石狩海浜植物保護センターの移転(案)について

令和 8 年 7 月 1 6 日 環境市民部自然保護課

1 移転の目的

石狩海浜植物保護センターは、平成 12 年の開館以来、海浜植物の保護・保全及び環境学習の拠点として運営してきた。

一方、施設の老朽化が進行しているほか、季節開館であることから利用機会に制約がある。また、生物多様性保全の重要性が高まる中、海浜植物に加え、海浜生態系全体を対象とした保全活動や環境教育の充実が求められている。

このため、これまでの取組を継承しながら、生物多様性保全及び環境教育機能の強化を図るとともに、通年利用可能な環境学習拠点としての整備に向け、移転の検討を進める。

2 主な変更点

- ・ 石狩市親船町へ移転し、通年開館を実施
- ・ 海浜植物に加え、昆虫・野鳥など海浜生態系全体を対象とした保全・学習機能を強化
- ・ 学校教育や自然観察会等を通じた環境教育を充実
- ・ 市民、学校及び関係団体との協働による保全活動を推進
- ・ 耐久性及び維持管理性に優れた施設へ更新

3 施設概要

項目	現施設	移転後（予定）
所在地	弁天町 48 番地 1	親船町 107 番地
開館期間	4 月 29 日～11 月 3 日	通年
開館時間	10:00～16:00	夏季：10:00～16:00（4/1～10/31） 冬季：10:00～15:00（11/1～3/31）
休館日	火曜日（祝日の場合は翌平日）	夏季：火曜日（祝日の場合は翌平日） 冬季：月・火曜日（いずれかが祝日の場合は翌平日） 年末年始（12/29～1/3）
構造	木造 2 階建	鉄骨造平屋建
延床面積	259.5 m ²	163.56 m ²
供用開始	平成 12 年	令和 10 年 4 月（予定）

4 期待される効果

- ・ 生物多様性保全の推進
 - ・ 環境教育機能の充実
 - ・ 市民協働による自然保全活動の活性化
 - ・ 安全で効率的な施設運営
-

5 今後のスケジュール

時期	内容
令和 8 年 7 月	パブリックコメント実施
令和 8 年 9 月	用地取得関連予算
令和 8 年 11 月	条例改正・改修費予算
令和 9 年 4 月	改修工事着手（予定）
令和 9 年 11 月	移転作業（予定）
令和 10 年 4 月	新センター供用開始（予定）

【基本コンセプト】

「石狩浜の自然を未来へつなぐ、生物多様性学習・保全拠点（案）」
海浜植物及び海浜生態系の保全を基盤とし、環境学習・普及啓発・市民協働の
推進に資する拠点としてのあり方について検討を進める。

○位置図



○新施設(外観イメージ・想定)



○新施設(館内イメージ・想定)

